

広報 ちょうれん

2018.7

まなみーる市民会館 写真(尾崎和男)

第 93 号

発行日 平成30年7月1日

町会数 214町会

世帯数 28,361世帯

町連事務所 岩見沢広域総合
福祉センター内

☎・FAX 24-6071

町連ホームページ

<http://choren.jimdo.com/>

活動目標

1. 手をつなぎあえる地域づくり
活発なまちづくり活動
2. 心に安らぎのある地域づくり
健康で快適な生活と住みよい環境
3. 隣人愛に根ざした地域づくり
温もりのある在宅福祉の充実

◎この広報ちょうれんは、皆様から頂いた広告料をもとにして発行されております。

発行：岩見沢市町会連合会

印刷：弘文社印刷㈱

平成30年度 第53回 岩見沢市町会連合会総会開催される

快適な地域づくりを推進



総会「あいむつ

岩見沢市町会連合会

会長 石垣紀明

各町会・自治会の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より岩見沢市町会連合会に対しまして、ご支援ご指導をいただき、心よりお礼申し上げます。

昨年より、猛烈な低気圧の発達で、日本各地が被害に見舞われる状態となり、経済的にも被害を及ぼす状況にあります。一方で、韓国の平昌で冬季オリンピック・パラリンピックが開催され、日本選手の活躍に国民が歡喜しました。特に女子カーリングの3位入賞は北海道ばかりでなく、日本全体に明るい雰囲気をもたらしたことは、喜ばしいものでした。また、地域に目を向けますと、若松地区町会連絡協議会が長年、取り組んできた高齢者への給食活動が認められ、北海道社会貢献賞を受賞されたことは、若松地区町会連絡協議会ばかりでなく、岩見沢市町会連合会の誇りでありました。

さて、私たち役員は昨年4月に就任し、ご承認頂いた事業活動計画につきまして、役員一同一体となり、その執行に当たってまいりました。各町会・自治会長の皆様方、さらには関係機関・諸団体の皆様にも多大なご協力・ご支援を頂きましたこと

深く感謝申し上げます。

現在、超高齢化社会に突入する中で、かつてない人口減少社会を迎え、地域社会・経済は人手不足など年々厳しい状況におかれ、日々の暮らしの中で安全・安心を求める意識は益々高まっております。特に高齢者の健康と福祉対策、自然災害への不安、交通事故防止対策、特殊詐欺被害等の防犯対策など、多岐にわたって対応を求められています。

岩見沢市町会連合会は市行政とも連携を図りながら地域の道路等の環境整備の推進、災害時の要支援者の避難支援制度などに取り組み、更に地域が抱える課題や要望をまとめて市にその対策を求めてまいりました。

今後も、市が取り組む10年先を見通した総合計画、まちづくり基本条例、地域公共交通の円滑な推進などについても、積極的に関わり三位一体のまちづくりの推進にも携わってまいりたいと考えています。

皆様方の絶大なるご協力・ご支援頂きますようお願いし、ご挨拶いたします。

岩見沢市町会連合会総会報告(概要)

岩見沢市町会連合会第53回総会が平成30年4月18日(水)、岩見沢ホテルサンプラザにおいて開催されました。

石垣会長の挨拶のあと、永年、町連・町会活動にご尽力された13名の方々に会長から感謝状が贈呈されました。議長には北本町会会長 村上勝則氏、議事録署名人には北2条町会会長 荒井忠男氏、ますみ町会会長 北川邦弘氏を選出しました。

村上議長は、議事録署名人には北2条町会会長 荒井忠男氏、ますみ町会会長 北川邦弘氏を選出しました。

村上議長の議事進行により、平成29年度事業報告並びに一般会計、特別会計の決算報告と監査報告が行われ、報告どおり承認されました。引き続き、平成30年度事業計画案、一般会計及び特別会計の予算案が提案され、審議の上、原案どおり承認されました。

最後に選任事項として環境衛生部長の選任について、まず、議長より常任理事の承認について説明があり、総会資料のとおり、承認され、新役員については、町連役員選考委員長の山口裕一氏より経過説明がなされ、選考結果のとおり承認されました。次に町連顧問の報告について、執行部より報告があり、承認されました。

時間的な制約のある中で、村上議長の適切な議事運営により、最後まで円滑に進行し、総会は閉会しました。

総会終了後、松野市長から超高齢社会と人口減少の中で「岩見沢市のまちづくり」10年先を見据えてと題して講話があり、出席者である各町会会長は熱心に聞き入っておられました。

総会、市長講話終了後、懇親会が行われ、岩見沢市 松野市長、岩見沢市議会 井幡議長、岩見沢市社会福祉協議会 高松会長、岩見沢市民生委員児童委員協議会 梅田会長をお招きし、各会長を交えて盛会の中終了いたしました。

総会次第は次の通りです。

- 一、開会の辞
- 二、感謝状贈呈
- 三、会長挨拶
- 四、議長選出
- 五、議事
- (一) 報告事項
 - 報告第1号 平成29年度事業報告について
 - 報告第2号 平成29年度各会計決算報告について
 - 報告第3号 平成29年度各会計監査報告について
- (二) 協議事項
 - 議案第1号 平成30年度活動方針(案)について
 - 議案第2号 平成30年度各会計予算(案)について
- (三) 選任事項
 - ① 環境衛生部長の選任について
 - ② 町連顧問の報告について
- 六、議長退任
- 七、閉会の辞



講話をする松野市長



会場の様子



石垣会長挨拶

ご家庭に住宅用火災警報器と住宅用消火器を設置で安心・安全な暮らしを!



設置後は定期的に点検を実施し、消火器の不備によるケガや不作動による被害をなくしましょう!



岩見沢市火防協会

振り込め詐欺撲滅!

本当ですか!? その話!?

不審な電話は

即通報!!



岩見沢市防犯協会

平成30年度活動方針

私たちを取り巻く生活環境は、一段と厳しくなりつつあります。少子高齢化と叫ばれて久しくなりますが、これからのこの現象は続くと考えなければなりません。そのためには、現在の環境をどう守り、どう維持させて行くのかが問われる時代に入っています。これは岩見沢市のみならず、日本全体の問題ではないでしょうか。

この超高齢社会において必要とされるものは、町会連合会のスローガンであります「手をつなぎあえる地域づくり」、「心に安らぎのある地域づくり」、「隣人愛に根ざした地域づくり」であり、このスローガンを基本的な活動目標として活動を推進して参りました。しかしながら、町会等を含める情勢は年々様変わりをしております。市でも、人口減少や超高齢社会などの様々な課題や多様化する市民ニーズに対応するため、3月に岩見沢市のグランドデザインを描く「岩見沢市総合計画」を策定しています。

町会連合会では、私たちを取り巻く大きな課題として「会員の減少や町会未加入者の増加」、「役員のなり手不足」、「女性の参加・協力」等が挙げられ、これらに目を向けていかなければならないと考えております。

現在、町会連合会には214の町会等が加盟し一緒に活動しておりますが、会員数が減少し、町会活動に苦慮しているとの声を耳にします。そのため、町会同士の交流がより深められる活動も視野に入れた取り組みを考えていかなければいけないのではないのでしょうか。

これらを踏まえ、本年度は「単位町会基本調査」を実施し、現状の把握とこれからの町会等のあり方や活動をどう進めるべきかを課題として、調査して参りたいと考えております。

また、町会長の町会運営への不安解消を目的として、新たに新任の町会長を対象とした、研修会を実施したいと考えております。

そしてまた、現代社会において、女性の参加・女性の活躍は重要であり、それぞれの地域でも、女性の活動する場と、活動を支援していかなければなりません。より多くの女性の方が、地域のリーダーとして活躍していただけるよう、従前より「町連女性の集い」を実施し、町会女性部役員等の親睦・交流を図って参りましたが、意見交換の機会を増やすとともに、町連といたしましても、女性の意見を取り入れて参りたいと考えております。地域の安全・安心を維持しつつ、会員

との共存を保ちながら、会員が、住んで良かったと思われる町会づくりは、会員による町会づくりであり、「自助」「共助」「公助」の精神を尊重しつつ、岩見沢市や岩見沢市社会福祉協議会などの関係機関・団体と連携し、「岩見沢に住んで良かった」と実感できるまちづくりの実現に向けた活動を継続して参ります。

「活動目標」は次のとおりです。

- (1) 手をつなぎあえる地域づくり
(活発なまちづくり活動)
- (2) 心に安らぎのある地域づくり
(健康で快適な生活と住みよい環境)
- (3) 隣人愛に根ざした地域づくり
(温もりのある在宅福祉の充実)であります。

岩見沢市の掲げる「岩見沢に住んで良かった」と実感できるまちづくり、さらに社会福祉協議会の「支え合い、共に生きる 住みよい地域づくり」、北海道町内会連合会の「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」を共に推進し、活動の推進をより一層図って参ります。

各地区町会連絡協議会及び各町会等と連携を図り、誰もが安心して暮らせる「地域づくり」を目指します。

最後に、各地区町会連絡協議会長、各町会・自治会長、関係機関各位のご理解、ご協力を申し上げまして平成30年度の活動方針の総括といたします。

飼い主のマナーです!!

首輪や鎖のつなぎ方が不十分なため飼い犬が脱走するケースが増えています。他人に恐怖心を与えたり、かみつきの事故をおこしたりするなど、様々な事件事故の原因になりますので、日頃から首輪等の点検をしましょう。飼い犬の放し飼い、ペットのふん尿の放置は地域住民への迷惑となりますので、絶対にやめてください。また、生後91日以上の子犬には、生涯1回の登録と、狂犬病予防注射を毎年受けること、鑑札と注射済票(プレート)の装着が法律で義務付けられています。



野焼きは犯罪です!!

屋外でごみを燃やすいわゆる「野焼き」は、営農や祭事行為等の例外を除き法律で禁止されており、罰則の対象となります。

野焼きはダイオキシン類や塩化水素などの有害物質の発生原因となり、人の健康や自然環境に深刻な影響を与えます。

誰もが安心して安全に暮らせる地域づくりのために、ごみは燃やさず分別をして適正に処理しましょう。

平成30年度町連各部会の具体的な取り組み

総務部

- (一) 諸会議の企画と各部会との連絡調整
- (二) 各地区町会連絡協議会(地区協)・単位町会との連携強化
- (三) 町連役員及び単位町会活動の充実強化のための研修
- (四) 市長を囲んでの懇談会の実施
- (五) 単位町会組織の維持等に向けた現状把握、研究のため、単位町会基本調査の実施
- (六) 連絡体制の連携強化
- (七) 町会連合会各種事業等に関する情報提供及びホームページの更新・充実強化
- (八) 町連つうしんの発行年12回
- (九) 閲覧板の作成
- (十) 関係機関・諸団体との連携・協調・協働

企画部

- (一) 広報ちょうれんの発行年2回(7・1月)
- (二) 「町連女性の集い」の開催
- (三) 地区町会連絡協議会女性部の活動促進

環境衛生部

- (一) ごみ減量化、ごみ分別徹底、資源ごみの分別回収の推進
- (二) 自然環境保全や生活環境の維持向上に向けた取り組みの推進
- (三) 各種環境・衛生団体との連携及び協力

福祉部

- (一) 社会福祉協議会を始め関係団体との事業及び運営への支援協力
- (二) 各種募金に協力
 - (1) 日赤社資募集
 - (2) 赤い羽根共同募金
 - (3) 歳末たすけあい募金
- (三) 民生委員児童委員協議会と情報を交換・交流を図る
- (四) 高齢者の見守り
- (五) 要支援者の情報共有
- (六) 各町会・地区協の福祉事業への協力
 - (1) 健康推進事業
 - (2) 敬老事業
 - (3) 除排雪支援事業
- (七) 第12回町連ふれあいパークゴルフ大会の開催
- (八) 安心連絡カードの斡旋

交通防犯部

- (一) 交通安全対策
- (二) 地域防犯対策
- (三) 地域防災対策



平成30年度町連主な事業予定案内

町連主な事業名	関係する組織等
・町会長基礎研修会 (6月29日)	各地区協・町会等
・広報「ちょうれん」第93号 (7月1日発行)	各地区協・町会等
・第12回ふれあいパークゴルフ大会 (7月29日)	各地区協・町会等
・町連「女性の集い」(9月下旬予定)	各地区協・町会等
・町会長研修会 (10月下旬予定)	各地区協・町会等
・市長を囲んでの懇談会 (町会長研修会と同日開催)	各地区協・町会等
・民児協との交流会 (11月初旬予定)	福祉部
・広報「ちょうれん」第94号 (1月1日発行)	各地区協・町会等

事務機・事務用品・オフィス家具
OA機器・OA用品

有限会社 真栄ビジネス

代表取締役
奥野 真

岩見沢市栄町2丁目5番4号
TEL: 0126-31-7077
FAX: 0126-31-7080

毎卓に「笑顔とまごころさ」



～おいしさはいわみざわから～

・いいわみざわ農業協同組合

〒068-0022 岩見沢市2条西1丁目1
Tel (0126)25-2211 FAX (0126)24-7357
HP: <http://www.ja-iwamizawa.or.jp>



株式会社 フラワーショップ 虹花

岩見沢市7条西7丁目25番 TEL 0126-23-5338
FAX 0126-24-2400

有限会社 命善社

岩見沢市7条西7丁目 TEL 0126-24-1461

やすらぎホール

岩見沢市北本町東7丁目 TEL 0126-25-8787

やすらぎ七条ホール

岩見沢市7条西20丁目 TEL 0126-22-7777

**町会・町内会及び町会連合会の役員
長い間ありがとうございました
～退任町会長に感謝状～**

4月18日(水)平成30年度岩見沢市町会連合会総会の席上、永年町会長として、また町連役員としてご尽力された方で、この度その職を退任されることになった方々に町連表彰規定に基づき、石垣会長より感謝状が贈呈されました。長い間のご苦勞とご尽力に感謝申し上げます。

■町会長及び町会連合会役員（3年以上）表彰

- | | |
|--------------|------------------|
| 石合義則 (駒園町会) | 町会長8年 (町連役員8年) |
| 松田道一 (南町親睦会) | 町会長10年 (町連役員6年) |
| 岡嘉彦 (東山町会) | 町会長5年 (町連役員5年) |
| 及川大海 (第3町会) | 町会長29年 (町連役員3年) |
| 中田高廣 (上幌向町会) | 町会長12年 (町連役員11年) |
| 渋谷瑞男 (稲穂町内会) | 町会長4年 (町連役員3年) |
- 町会長表彰
- | | |
|-----------------|-----------------|
| 寺林良次 (駒沢町内会) | 町会長4年 |
| 谷口郁子 (南が丘町内会) | 町会長6年 |
| 田中賢佑 (美園南桜木町会) | 町会長24年 (町連役員1年) |
| 松下健一 (千草町会) | 町会長6年 |
| 北市道郎 (第二区会) | 町会長9年 (町連役員2年) |
| 原田隆功 (幌向第15町内会) | 町会長4年 |
| 黄瀬充弘 (幌向第24町内会) | 町会長7年 |
| 大沼龍守 (峰延町会) | 町会長7年 (町連役員1年) |
| 中川豊 (あゆみ町会) | 町会長45年 (町連役員1年) |



町会長表彰受賞者
(左から原田氏、田中氏) と石垣会長



町会長及び町会連合会役員表彰受賞者
(左から 中田氏、松田氏、石合氏)

**岩見沢地区
ハイヤー協会**

岩幌交通有限会社
岩見沢小型ハイヤー株式会社
日の出交通株式会社

郷土の過去・
現在・未来を伝える

プレス空知
pure-su-sorachi

毎週水・土曜発行
月額 1,400円

岩見沢市9条東1丁目
TEL (0126)22-3700



葬儀・法要の総合斎場

**いわみざわ
セレモニーホール**

☎23-8181番へご連絡を
年中無休受付・24時間体制で対応いたしております。

〒068-0834 岩見沢市駒園1丁目1番地
<http://iwamizawatenrei.jp/>

ぬくもりと信頼をテーマに、脳神経外科の立場から
南空知の地域医療の発展に貢献してまいります。

理事長 森本 繁文

医療法人 萌佑会
岩見沢脳神経外科
ホームページ <http://iwamizawanouge.com/>

〒068-0028 岩見沢市8条西19丁目8-6 (7条通り)
TEL 0126-20-1001
FAX 0126-20-1005

地域生活支援の
介護老人保健施設 **ゆあみーる**

〒068-0028 岩見沢市8条西19丁目8-1
TEL 0126-20-2311
FAX 0126-20-2312

岩見沢市町会連合会臨時總會報告

岩見沢市町会連合会臨時總會が平成30年6月4日に岩見沢
広域総合福祉センターにおいて開催されましたので概要につ
いてご報告いたします。

【開催の経緯】

石垣会長から、4月下旬に健康上の理由から、現在の状態で、会長の職を継続するのは困難であることから、会長を辞任したいとの申し入れがありました。

この申し入れを受け、三役で協議を行った結果、このまま会長職を続けることは、体力的にも精神的にもご本人の負担が大きく、今後の治療に専念出来ないかと判断し、会長の申し入れを受理することとし、今後については残任期間が1年近くあるうえ、会長職は他の団体の役員等を多く務めていることを踏まえ、会長代行では務まらないと判断し、新たな体制で残任期間を務めることが最良であるとし、5月7日の常任理事会において、会長の辞任及び新体制とすることの承認をいただきました。

このような経過を踏まえ、岩見沢市町会連合会規約第10条第2項に「会長、副

会長、会計、部長、監事が欠けたときは総会において補充の役員を選任するものとする。」との規定に基づき、役員を選任についてご提案するため、臨時總會を開催し、役員を選任することといたしました。

【協議内容】

議長には北本町会会長の村上勝則氏が選出され、議事録署名人には春日第3町内会会長 柿崎英雄氏、ウッディヒル日の出町内会会長 三橋喜一郎氏が選出されました。

村上議長の議事進行により選任事項として、「役員を選任について」協議がなされ、利根別第三町会 会長の山口裕一選考委員長より選考委員会の経過説明及び選考結果の報告がなされ、選考結果のとおり承認され、下記のとおり、新体制が発足し、臨時總會は閉会しました。

役職	氏名	所属町会	地区協
会長	石垣 紀明	桜木町会	北盛
副会長	千葉 修	東町2・8町内会	新東
総務部長	佐藤 克二	若駒町内会	日の出



役職	氏名	所属町会	地区協
会長	千葉 修	東町2・8町内会	新東
副会長	佐藤 克二	若駒町内会	日の出
総務部長	干場 法美	耕成町会	栗沢

旧

新



新会長挨拶

岩見沢市町会連合会

会長 千葉 修

各町会、町内会、自治会会員の皆様には、日々ご健勝で住みよい地域づくり目指し、日々活躍のことに存じ上げます。

皆様には、日頃より岩見沢市町会連合会の運営並びに事業推進に対しまして、温かいご理解とご協力を賜っておりますことに心からお礼を申し上げます。

平成29年度より会長を務めていました石垣紀明氏が、平成30年4月25日健康上の理由から、会長職退任の申し出があり、その後、本年6月4日に開催された臨時総会におきまして、私が高長に選出されました。もとよりその器ではありませんが、役員皆様のご協力をいただき、岩見沢市町会連合会50年の歴史の重みを感じながら、残りの任期を誠心誠意努めてまいれる決意でございます。

各町会長、町内会長、自治会長様をはじめ役員皆様の温かいご支援ご協力を、心からお願い申し上げます。

これからの岩見沢市町会連合会の運営にあたりましては、4月の定期総会においてご提案をし、ご協議のうえ決定いただきました活動方針、重点事項にもとづき事業計画の執行をまいります。具体的内容についてはその都度、三役部長会議、役員会（常任理事会）等において協議を行い、実施に移してまいりますので、積極的なご参加を含めてよろしくお願い申し上げます。

急速な少子高齢化・人口減少など様々な課題があり、それに伴い多様化する市民ニーズに対応するため、岩見沢市では、市政運営の基本方針として市の「まちづくりの道しるべ」となる「岩見沢市総合計画」が10ヶ年計画でスタートしています。岩見沢市町会連合会では岩見沢市民にとって最も身近な住民組織として「市民主体による協働の地域づくり」をめざして岩見沢市、岩見沢市社会福祉協議会をはじめとする関係機関・関係諸団体と連携を図ってまいります。



新役員（左から平場総務部長、佐藤副会長、千葉会長）

住んでいて良かった地域づくりを目指し「一歩一歩」歩んでまいりたいと考えていますので、皆様方の絶大なるご協力ご支援頂けますようお願いし、ご挨拶いたします。